



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 株式会社オールアバウト 上場取引所 東  
 コード番号 2454 URL <http://corp.allabout.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼執行役員CEO (氏名) 江幡 哲也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員CAO (氏名) 森田 恭弘 TEL 03-6362-1300  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	4,173	7.7	214	—	212	—	109	—
2020年3月期第1四半期	3,876	8.1	△11	—	△8	—	△24	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 111百万円 (-%) 2020年3月期第1四半期 △20百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	8.32	8.20
2020年3月期第1四半期	△1.86	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	5,636	4,131	66.9	285.78
2020年3月期	5,655	4,037	65.1	279.96

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 3,770百万円 2020年3月期 3,680百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末における配当予想額は未定であります。

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	8.9	500	16.1	490	12.3	300	49.8	22.78

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	13,646,700株	2020年3月期	13,596,700株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	451,305株	2020年3月期	451,278株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	13,168,428株	2020年3月期1Q	13,129,151株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、世界規模で拡大する新型コロナウイルス感染症が個人消費や企業活動へ大きく影響しており、極めて厳しい状況になりました。緊急事態宣言解除後、経済活動再開の動きがみられるものの、依然として先行きは予断を許さない状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による消費活動や企業活動の停滞はマイナス材料である一方、新たな生活様式への変化や企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)に伴い当社グループの提供するオンラインサービスの利用の増加が進むなど、新たな需要拡大が見込まれる状況が生じております。

このような経営環境下で当社グループは、「個人のチカラをベースに既存の情報流・商流・製造流を創りなおすイノベーションプラットフォームとなる」というビジョンのもと、専門の知識や経験を持った“ガイド”が分野別に情報発信する総合情報サイト「All About」のサービス拡大のほか、コンテンツマーケティング分野における当社の強みを生かした非連続な拡大を企図したビジネスマッチングプラットフォーム「PrimeAd」のテスト運用を開始するなど、新たなデジタルマーケティング事業基盤の拡充に努めてまいりました。また、トライアルマーケティング&コマース「サンプル百貨店」では、eコマース需要増に伴う商品拡充のほか、従来は会場で行っていたイベントをオンライン開催するなど、利用者の皆様及びマーケティング活動を行う法人への価値提供に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,173百万円(前年同四半期比7.6%増)、営業利益は214百万円(前年同四半期は営業損失11百万円)、経常利益は212百万円(前年同四半期は経常損失8百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は109百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失24百万円)となりました。

報告セグメントの状況は以下のとおりであります。

#### (マーケティングソリューションセグメント)

マーケティングソリューションセグメントにおきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により総合情報サイト「All About」の利用増加があった一方、経済活動の停滞に伴い、一部の業種におけるWeb広告出稿等のデジタルマーケティング活動の減退がありました。費用に関しましては、業務効率化により人件費を中心とした固定費が減少いたしました。

以上の結果、マーケティングソリューションセグメントの外部顧客に対する売上高は709百万円(前年同四半期比12.0%減)、セグメント利益は16百万円(前年同四半期比406.4%増)となりました。

#### (コンシューマサービスセグメント)

コンシューマサービスセグメントにおきましては、新型コロナウイルス感染症の影響によりeコマースの利用が増加し、主力の「サンプル百貨店」が売上・利用者数ともに継続拡大しました。また、「サンプル百貨店」におけるカテゴリーマネジメントの改善も進捗してまいりました。

以上の結果、コンシューマサービスセグメントの外部顧客に対する売上高は3,463百万円(前年同四半期比12.8%増)、セグメント利益は304百万円(前年同四半期比265.4%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は4,441百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が86百万円、商品及び製品が41百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が213百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は1,194百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円増加いたしました。これは主に建物が17百万円、ソフトウェアが27百万円減少した一方、ソフトウェア仮勘定が104百万円増加したことによるものであります。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,438百万円となり、前連結会計年度末に比べ102百万円減少いたしました。これは主に買掛金が46百万円、未払法人税等が38百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は67百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,131百万円となり、前連結会計年度末に比べ93百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を109百万円計上したこと及び39百万円の配当実施により、利益剰余金が70百万円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を合理的に算定することが困難なため未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を算定いたしました。詳細につきましては、本日(2020年8月7日)公表いたしました「通期業績予想の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響は依然として予断を許さない状況が続くと思われませんが、本公表は、新型コロナウイルス感染症拡大による再度の緊急事態宣言の発出などの大規模な消費活動の停滞はないながらも、新型コロナウイルス感染症の影響は長期化し、新たな生活様式への変化による影響が今後も続くとする前提に基づいたものであり、今後の新型コロナウイルス感染症の収束あるいは再拡大の状況等によって変動する可能性があるため、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,411,206	2,497,580
売掛金	1,638,890	1,425,156
商品及び製品	328,761	369,962
未成制作費	2,209	11,508
前払費用	50,314	60,160
その他	102,589	99,163
貸倒引当金	△24,530	△21,611
流動資産合計	4,509,441	4,441,920
固定資産		
有形固定資産		
建物	138,184	123,737
減価償却累計額	△85,583	△88,294
建物(純額)	52,600	35,443
工具、器具及び備品	128,554	120,805
減価償却累計額	△88,650	△88,250
工具、器具及び備品(純額)	39,903	32,555
有形固定資産合計	92,503	67,999
無形固定資産		
のれん	19,734	18,659
ソフトウェア	398,571	371,254
ソフトウェア仮勘定	42,647	146,664
その他	522	522
無形固定資産合計	461,477	537,101
投資その他の資産		
投資有価証券	98,732	110,104
関係会社株式	51,852	50,168
破産更生債権等	2,392	2,502
長期貸付金	10,445	9,080
差入保証金	319,639	319,639
繰延税金資産	97,025	84,265
その他	25,000	25,000
貸倒引当金	△12,517	△11,452
投資その他の資産合計	592,570	589,308
固定資産合計	1,146,551	1,194,408
資産合計	5,655,992	5,636,329

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,084,941	1,038,190
未払金	13,829	37,399
未払費用	200,133	163,827
未払法人税等	110,789	72,736
未払消費税等	53,175	26,692
前受金	37,866	22,698
預り金	15,596	51,274
賞与引当金	6,200	5,927
その他	18,235	19,499
流動負債合計	1,540,766	1,438,245
固定負債		
退職給付に係る負債	36,687	37,582
資産除去債務	38,100	27,000
その他	2,615	2,424
固定負債合計	77,402	67,007
負債合計	1,618,169	1,505,252
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,212,420	1,222,895
資本剰余金	2,211,736	2,222,211
利益剰余金	961,639	1,031,804
自己株式	△704,392	△704,414
株主資本合計	3,681,404	3,772,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,263	△1,577
その他の包括利益累計額合計	△1,263	△1,577
新株予約権	6,687	6,637
非支配株主持分	350,994	353,518
純資産合計	4,037,822	4,131,076
負債純資産合計	5,655,992	5,636,329

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	3,876,645	4,173,200
売上原価	1,922,204	1,983,805
売上総利益	1,954,440	2,189,395
販売費及び一般管理費	1,965,732	1,975,078
営業利益又は営業損失(△)	△11,291	214,317
営業外収益		
受取利息	34	25
持分法による投資利益	2,066	—
その他	622	905
営業外収益合計	2,723	931
営業外費用		
投資有価証券評価損	—	203
持分法による投資損失	—	1,683
その他	110	974
営業外費用合計	110	2,861
経常利益又は経常損失(△)	△8,678	212,387
特別利益		
受取和解金	22,293	—
新株予約権戻入益	440	—
その他	1,599	—
特別利益合計	24,332	—
特別損失		
固定資産除却損	1,156	—
減損損失	—	20,743
投資有価証券評価損	23,529	—
その他	2,391	—
特別損失合計	27,077	20,743
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△11,423	191,643
法人税、住民税及び事業税	15,832	66,757
法人税等調整額	△6,314	12,760
法人税等合計	9,517	79,518
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△20,940	112,125
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,465	2,524
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,406	109,601



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△20,940	112,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△314
その他の包括利益合計	—	△314
四半期包括利益	△20,940	111,811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△24,406	109,287
非支配株主に係る四半期包括利益	3,465	2,524

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	806,009	3,070,636	3,876,645	—	3,876,645
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,725	3,150	13,875	△13,875	—
計	816,734	3,073,786	3,890,520	△13,875	3,876,645
セグメント利益	3,212	83,339	86,552	△97,843	△11,291

(注) 1. セグメント利益の調整額△97,843千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△97,843千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	マーケティング ソリューション	コンシューマ サービス	計		
売上高					
外部顧客への売上高	709,250	3,463,950	4,173,200	—	4,173,200
セグメント間の内部 売上高又は振替高	20,623	—	20,623	△20,623	—
計	729,874	3,463,950	4,193,824	△20,623	4,173,200
セグメント利益	16,271	304,481	320,752	△106,435	214,317

(注) 1. セグメント利益の調整額△106,435千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△106,435千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため記載を省略しております。